

2022年9月28日

～中信美術館～  
**「八木 明 一磁の流れ」 展開催について**

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠・京都中央信用金庫 理事長）では、  
中信美術館において「八木明 一磁の流れ」展を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

- 1. 展覧会名** 「八木明 一磁の流れ」
- 2. 展覧会内容** 卓越した轆轤技による清新な青白磁と空間表現が国内外で高く評価される八木 明氏による展覧会。現代的な感覚で、独自の造形美により存在感を放つ作品と空間との繋がりを演出し、磁器の可能性を提示する。本展では、空間を内包する入れ子の作品を中心に、父・八木一夫氏をはじめとする作家一家の作品も展観。
- 3. 会 期** 2022年10月5日（水）～11月25日（金）  
午前10時から午後5時（入館は午後4時45分まで） 月曜日休館
- 4. 会 場** 「中信美術館」  
京都市上京区下立売通油小路東入西大路町136番3  
（京都府庁正門西約100メートル）  
地下鉄/丸太町駅下車徒歩10分 市バス/堀川下立売下車徒歩2分
- 5. 入 場** 無料
- 6. 主催・協力等** 主 催：公益財団法人 中信美術奨励基金  
協 力：京都中央信用金庫  
参加イベント：府庁界限まちかどミュージアム

(ご参考)

**陶芸家 八木 明（やぎ あきら）略歴**

1955年祖父 八木一艸、父 八木一夫の長男として京都（五条坂）に生まれる。緻密な計算と卓越した轆轤技術で、入れ子や紋平皿など集合体として空間を内包する作品を手掛ける。全国で個展を中心に発表を続け、国内外の多くの美術館に作品が所蔵される。京都造形芸術大学（現 京都芸術大学）にて後進の育成にも尽力する。’93年京都市芸術新人賞、’97年京都府文化賞奨励賞、2000年MOA岡田茂吉賞工芸部門優秀賞、’06年紺綬褒章、’08年京都府文化賞功労賞、’09年第22回京都美術文化賞等多数の賞を受賞。

以上